



東海村 第6次総合計画 発進！

村では、将来にわたって持続可能な成長を目指すため、令和2年度から6年度までの5年間を計画期間とする「第6次総合計画」を策定しました。

【問い合わせ】企画経営課企画調整担当(☎282-1711 内線1337)

将来ビジョン

輝く SONZAI つながる TOKAI

～共に生き 共に育つ しなやかで活力あるまち～

人・自然・歴史・文化・科学など、村の輝く「存在(SONZAI)」は、宝物としての「村財」であり、尊ぶべき「尊財」です。本計画では、以下のような想いを将来ビジョンに込めて、実現に向けた取り組みを展開します。



「SONZAI」が出会い・つながり・想いと行動を紡ぎ合うことで、共に生き、成長し続けるまちにしたい！



紡ぎ合いによって、しなやかで活力に満ちた「TOKAI」へと発展していきたい！



郷土を愛し、慈しむ心を育むことで、AI（愛）に溢れた村をみんなでつくりたい！

計画体系

将来ビジョンに示す“しなやかで活力あるまち”へと成長するために、「未来を担う人づくり」「魅力あるまちづくり」「安心して暮らし続けることができるまちづくり」を柱とします。

これは、バックカスティング思考を取り入れたワークショップや第5次総合計画の振り返りの結果明らかとなった人財への投資、すなわち“人づくり”という喫緊の課題を踏まえたもので、総合計画ではこの3つの柱の相互連携を図りながら、人づくりを中心とした取り組みを展開します。

【主な取り組み】▽新たな人財育成 ▽地域や各世代、村内団体などで活躍する人財の活動支援 ▽人財のネットワーク化による新しい価値の創出 ▽地域活動をコーディネートできる村民や村職員の育成 ▽生涯を通じた健康づくり

※体系イメージ(右図参照)

取り組みの土台となる「暮らしの基盤」をしっかりと根付かせ、「まちの魅力や村への想い」を養分として加えることで、行政と村民が協力し合いながら「人づくり」という大樹を10年後の大空に向けて育てます。



—あなたが感じる 東海村の魅力は どんなところですか？
あなたは この東海村を どのようなまちにしたいですか？—

さあ 一緒に考え 共に創り上げていきましょう
輝く東海村を 未来へつないでいくために……

策定のポイント

▽SDGsの理念を取り入れた「バックカスティング」による策定

国連で設定した「SDGs」(持続可能な開発目標)※の理念を踏まえ、実践に不可欠な「バックカスティング」思考(将来に目標を定め、その実現に向けた手段を検討する手法)を取り入れました。策定では、有識者や公募委員等で構成される「総合計画審議会」や「村民・職員合同ワーキング委員会」のほか、初の試みとなる全ての部課長による話し合いを含め、延べ17回のワークショップを実施しました。検討の結果、将来の村のありたい姿・あるべき姿を「**将来ビジョン**」として描き、その実現に必要な取り組みを反映しました。



※平成27年に国連で設定された“持続可能な開発目標”のこと。“誰一人取り残さない”世界の実現のため、「2030年(令和12年)にあるべき世界の姿」について、17の大きな目標と169項目の具体的な数値目標を設定し、各国に行動を促す。

▽分野別・網羅的な計画からの転換

これまでの総合計画で示してきた、福祉、教育、環境等の分野ごとの取り組みは、各分野の個別の計画で着実に実施していることから、第6次総合計画では、**分野を横断した連携が必要となる取り組み**や、「**持続可能なまち**」の実現のために**今後5年間で必要となる取り組み**を重点的に示す計画体系としました。

▽まち・ひと・しごと創生総合戦略および行財政改革との一体的な計画策定

今年度から第2期を迎える「東海村まち・ひと・しごと創生総合戦略」や、これまで「行財政改革大綱」に基づき取り組んできた行財政改革についても計画中に盛り込み、**総合計画と一体的に策定**しました。

「東海村まち・ひと・しごと創生総合戦略」および「東海村人口ビジョン」の改訂

▼村が目指すべき人口の将来展望(人口ビジョン)

直近5年間の人口推移や平成30年に国が算出した人口推計等を踏まえ、目指すべき人口規模を**令和22(2040)年～令和27(2045)年頃で約3万6,000人**と設定しました。

▼人口の将来展望を達成するための取り組み(まち・ひと・しごと創生総合戦略)

基本となる **3つ** の方向性

- ▽多様な世代から選ばれるまちづくりの推進
- ▽若い世代が安心して子育てできるまちづくりの推進
- ▽誰もが生き生きと働き、活躍できるまちづくりの推進

重点的に取り組む **5つ** の分野横断的なミッション

- 【まち】**▽自家用車がなくても“移動(生活)できる”まちづくり
▽健康づくりとスポーツがリンクする“元気な”まちづくり
- 【ひと】**▽地域の“未来を担う人財”の掘り起こしと育成
- 【しごと】**▽産学官の連携による“新たな科学技術を活かした”新産業の創出と働く場の確保
▽“子育てと仕事の両立”を支える仕組みづくり

新たに盛り込む重要な **3つ** の視点

- ▽分野や施策に捉われない横断的な枠組みづくり
- ▽SDGsの達成に向けたまちづくり
- ▽Society 5.0の実現に向けた未来技術の活用

総合戦略のポイント
を見てみよう!

